

## 地元の先人たちの桜への思いを聞く～桜の苦勞とよろこび～菅沼元治さんによるインタビュー



菅沼元治さん

桜新町に住む私たちが。桜についての豆知識が必要ななら、**桜新町の桜の苦勞とよろこび**もぜひ知っておきたいものだ。その意味で**戦後の桜伐採計画を撤回に持ち込んだ桜の恩人、後藤竜之介翁**の当時の回想は、貴重な史実だと思う。  
当年、92歳になられた後藤翁に①終戦直後の桜伐採事件、②八重桜並木づくり\*1の2点についてうかがった。

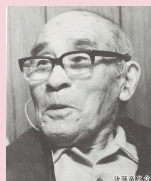
**後藤**：昭和5年、この東京信託の分譲地に移って来たが、その時からの大の桜ファン。**桜にまつわる思い出**は、良きにつけ悪しきにつけ鮮やかに蘇ってくる。

桜を切ったのはたしか終戦直後の頃だ。冬に向う寒い日の午後、私がいつものように桜並木を歩いてくると五、六人で桜を惜し気もなく切っている。五本位切られているんだ。何故切るんだ、と問うと町会長の命令という。これ以上絶対に切るなどと言い残して、すぐ会長の所へ行った。町会の人と話してみると、進駐軍が花見に来て婦女子に乱暴するといけなから桜を切るというんだ。進駐軍がそんなことをするわけがないと怒鳴りつけて伐採は中止になったんだが、真意は燃料不足なので薪にするつもりだった。**「桜の木は残った」**というわけでホッとした。東京信託の社長の奥さんと玉電の駅で会った折、大層礼をいわれたよ。最近では、桜も老木となって手入れをしないといけないと思う。

それと呑川の暗渠化には反対だ。呑川をプールにしたらどうだろう。清水さん（親和会会長）も言っておったが、災害に備えながら、美しい町づくりをしていくべきだ。旧大山街道の八重桜並木と呑川のプール化は町の人々にとっても大変よいことだ。東京都の町づくりの先頭をきってこの二つ実現をぜひぜひ頼みますよ。これからはあなたたちの時代だ。**「町に夢をつくらにゃ。」**

次に**八重桜並木の植栽を手がけられる岩城氏**にうかがった。

**岩城**：私も当地に50年以上住んでいるが、最近、街路樹が痛んできたのが目につく。排気ガスや日照量が少いことも原因だが電線が低く、樹木の葉に触れているのがとても気になる。現在旧大山通り\*2沿いに普賢象、紅彼岸というサトザクラの苗木を植栽して八重桜並木をつくらせているが、**せっかく桜並木をつくるのだからみんなで大切にしたい**。ヨーロッパでは、町中の人々が街路樹の手入れを怠らない。もちろん、生垣や芝生なども強い公共精神で手入れしている。私たちが**街路樹を町のみんなの宝物として、愛しみ育てていきたいものだ**。手しおにかけた桜の花を見ればだれもがきっと、**自分の心が桜色に染まりそうな気がしてくる**だろう。



後藤竜之介さん



岩城千太郎さん

注：後藤竜之介さん(正しくは隆之介さん):政治家\*  
岩城千太郎さん :岩城巨太郎、造園家・作庭家、岩城造園設立者、本名は千太郎\*  
\*説明は、WIKIPEDIAによる (2022.02.14閲覧)  
\*1 \*2 現在、駅前通りと呼んでいる通りの八重桜の植栽(1980年実施)

### さくらフォーラムから

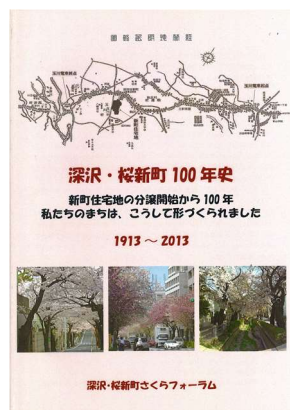
●2～3面の図や写真の大部分は『深沢・桜新町100年史』から再掲しました。新たな引用や写真掲載を承諾くださったみなさまに厚くお礼を申し上げます。

●以下については、下記の発行元にご連絡ください。

●**地域の写真や情報、本号に関するご意見・ご感想をお寄せください。お話を聞かせいただける方もお知らせください。**

●**「深沢・桜新町100年史」(定価500円)を販売しています。** → 新町住宅地の分譲開始前夜からの深沢・桜新町の100年をまとめた小冊子です。

●**会員を募集しています。** この地域の景観・環境・みどりなどに関心のおありの方は、ぜひご参加ください。



発行元: 深沢・桜新町さくらフォーラム <http://sakura-forum.jimdo.com/> fb  
〒158-0081 世田谷区深沢 8-19-6 フェリックス気付 電話:03(3702)3274 FAX:03(3702)3219

©深沢・桜新町さくらフォーラム、2022

世田谷区地域の絆ネットワーク支援事業補助金を受けて作成しました。



深沢・桜新町さくらフォーラムは、地域の風景づくりの活動に取り組む市民団体です。 <http://sakura-forum.jimdo.com/>、fb  
2面～3面:桜のよろこびと苦勞、当初の1,000余本?が156本に 4面:地元の先人たちの桜への思い

## さくらのなまえ 桜新町駅前通り(都道)の桜の樹名板を見てください

桜新町商店街振興組合の要望を受けて、昨年、東京都が桜の樹名板を取り付けました。樹名板は、異なる樹種の区別がしやすいように配慮の上、全体本数の1/4位の26本の桜に取り付けられています。下の6種類の桜です。

このうち、シロタエが一番早く、次いでソメイヨシノが開花するようです。お見逃しなく。

(他にも種類はありますが、樹名板は付いていません。なお樹名板取付けは当フォーラムが提案しました。)



シロタエ



ソメイヨシノ



ギョイコウ



ショウゲツ



イチヨウ



カンザン

(公財)日本花の会の桜図鑑掲載の写真を同会から提供いただきました。

●2～4面もご覧ください。(旧)・新町住宅地の桜の100余年のよろこびと苦勞を取り上げています。

### さくらフォーラムから

#### 開花期の桜並木探訪会

案内: 樹木医川瀬裕一郎さん **参加者募集(要申込み)**

集合: 3月27日(日)10時 桜新町区民集会所前庭 小雨決行

コース: 旧・新町住宅地の桜並木一周 解散: 12時頃 国道246号付近

参加費: 500円(保険料及びイヤホンレンタル料の一部として)

申込み: 先着20人程度(4面記載の電話、FAX又はホームページ、フェイスブックによりお申込みください。)

**深沢八丁目無原罪特別保護区**[深沢 8-13-16] **春の一般開放** (一財)世田谷トラストまちづくりのイベントカレンダーから

**3/19(土), 20(日), 26(土), 27(日), 4/2(土), 3(日)**

午前10時～午後4時 申込不要、直接現地へ(無料)

※一般開放日以外は入場できません。 ※状況により人数制限することがあります。



# 新町住宅地開発から 100 余年の桜のよろこびと苦勞 当初の 1,000 余本？が今では 156 本！

## 第 1 期：桜のよろこびの時代 桜が咲き誇っていました ～戦争前まで

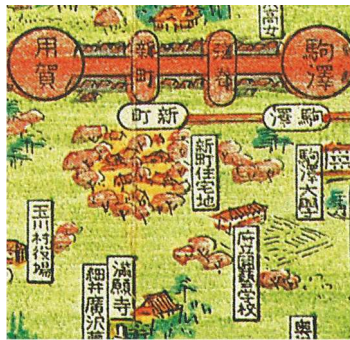
### 大正 2 (1913) 年に分譲開始 桜の名所だった新町住宅地

正確にいつ植えられたのかは分かっていませんが、新町住宅地 (図 1 参照) は、分譲後早い時期に桜の名所となりました。

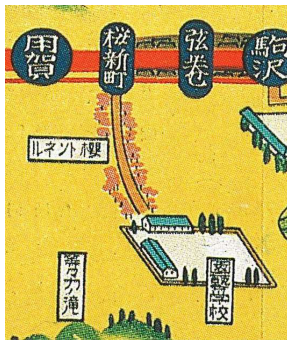
- ・「大通りには両側に桜が植えられているが、もう五年も経とうものなら、春は**花のトンネル**が出来て綺麗なことだろう。」(大正 4 年発行の雑誌)
- ・「玉川電車新町停留所前両側鬱然として繁茂する桜樹数百千花時は丸で**花の隧道**を行くが如き…」(『三府及び郊外名所名物案内』大正 7 年 8 月)

### 昭和 7 (1932) 年に停留所名が新町から桜新町へ

分譲開始後 20 年近い昭和 7 (1932) 年には玉川電車の停留所名が新町から桜新町に改称されました。



桜に埋もれた新町住宅地\*1



桜トンネル\*2



大正中期の東大通り

\*1『玉川電車名所案内』(部分)(昭和初期)

\*2『玉川電車名所案内』(部分)(昭和 8 年)

「桜のトンネル」といってね。」そういうのは長沢美明\*さんだ。「雨の降った日など、電車を降りて桜並木のなかに足を踏み入れると、傘がいらないうだよ。そりゃ、すごかった。」桜咲くときが、このような状態であるから散るときもまた絶景である。「二階でゴロリと横になっていても、花が部屋のなかに舞い込んでくるんだ、**花吹雪**のようね。朝起きるのが何よりも楽しみだった。」**葉桜**のときもいい。「桜が散り、葉が落ちる。それがまるで**ジュータン**を敷いたようで、ずっと続いているんだ。ボクらは、靴で踏みつけるのがもったいなくて、素足になったりしたもんだよ。」 \*東大通りの商店経営者

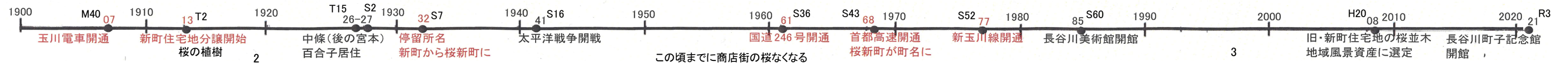


昭和 10 年代の商店街

桜新町商店街

桜のトンネル(昭和 4 年)

●新町住宅地の描写がある小説『二つの庭』(宮本百合子)を右に紹介します。→



## (旧・)新町住宅地の桜

植樹時期	植樹者	当初本数	現存本数
分譲開始当初	(株)東京信託(分譲会社)	1,000 余本?	156 本

1,000 余本は、住民の記述によります。当初桜が植えられた図 1 (下に掲載) の大通りの合計長さは 1,800m 程度、3.6m(2 間)間隔で両側に植えたとなると、500 本×2 で 1,000 本になります。

## 第 2 期：桜の苦勞の時代 商店街の桜が姿を消していきました ～昭和 30 年代頃まで

太平洋戦争に突入する少し前の出来事であるが、桜並木に突如、異変が起きた。**桜の木の伐採**がそれである。一本間隔に切り倒したのだった。理由は、桜の木があまりにも大きくなったため、電線の邪魔になるということだった。住民のなかでは、残念がる声も多かった。

「桜は重宝がられたせい、伐採した桜の木を買ってゆく人がたくさんいてね。それをみていると無性に腹が立ってきたことを覚えているね」と地元住民はいう。半分に減った桜の木。とはいえ、それでも季節になれば、桜は咲いた。一時の、あの豪快さはなくなっても、住民たちの胸の中には桜がある。立ち止まって、桜の話に暫く時間を費やしたものだ。

それも束の間だった。**終戦直後から、少しずつ桜が枯れ始めた。**季節に咲く桜もどことなく気がなくなってきた。それを見て、戦時中には後藤竜之介氏が、また戦後は菅沼元治(著者)が、「一本切れれば一本植えよう」と主張、今日の桜並木は保存されて来た。しかし、**商店街の桜は、商店が増加するにしたがって、街路から消えてしまった。**「桜を 1 本切ったら、ほかの 1 本も枯れる、これは常識ですよ。それを、街の発展のためということで枯らしてしまった。桜は街の犠牲者になったんです」と熊谷光義\*さんは言った。 \*新町公民会会長



熊谷光義さん

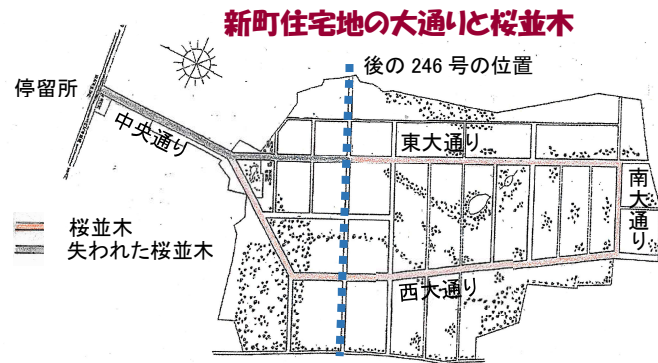
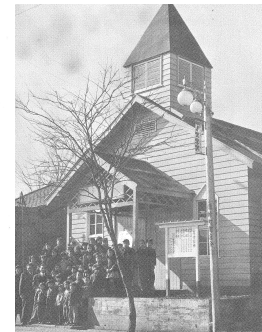


図 1 新町住宅地の計画図 販売パンフレットから(加筆)



中央通りの教会前の桜(昭和 30 年頃)

### 小説『二つの庭』の中の新町住宅地の描写(昭和初期)

(宮本百合子 文学者 1926 年 6 月～1927 年 11 月当地に居住、小説は 1948 年出版)

家の門を出て、右手にゆるい坂をのぼりきると桜並木の通り(注：西大通り)へ出た。玉川電車の停留場を降りたところから、真直にもう一本桜並木(注：東大通り)があって、伸子たちの家へ来るには、そっちを通った。(中略)

坂の上の方をとおっている桜並木(注：西大通り)は、左右に植えつけられている桜が古木で梢をひろげ、枝を重くさし交しているばかりでなく、並木通りからまた深い門内の植えこみをへだてて建てられている住宅が、洋風にしろ、和風にしろ、こったものばかりであった。外壁に面白い鉄唐草の窓をつけたスペイン風の建物などがあり、桜並木には人気なかった。雨の降る日にそこをとおると、桜の梢からしたたるこまかい雨の音がやわらかく並木通りのはしからはしまでみちていて、人っこ一人とおらない**青葉のトンネル**のような道のどこからか、ピアノがきこえたりした。

本号の着色部分( )は、以下から引用しました。「私たちのまち 桜新町の歩み」(1980 年、菅沼元治編著)  
本書でいう桜新町とは：旧深沢 4 丁目(現親和会)、旧新町 2 丁目(公民会)、旧新町 3 丁目(現桜新町町会)等の附近  
菅沼元治さん 都議会議員、議長(1981 年 8 月～1983 年 9 月)



## 第 3 期：続・桜の苦勞の時代 住宅地でも桜が減っていきます ～昭和 30 年代末から

### 国道 246 号開通(昭 36. 1961)、高速道路開通(昭 43. 1968)で環境激変

昭和 30 年代頃まではそれほど変化しなかった住宅地は、上下 8 車線の道路で分断されました。整備にともなって桜が伐採され、大気汚染がもたらされました。沿道には車利用向けの施設やマンションが建つようになります。

### 新玉川線(現在の田園都市線)開通(昭 52. 1977)後、徐々に宅地細分化

路面電車だった玉電の廃止後、バスだけに頼っていた住宅地は、地下鉄の開通で便利な住宅地になりました。地価が上昇し、相続時などに宅地の細分化が進んでいきました。電線・電話線の引込も増加し、少しずつ桜が伐採されていきます。桜並木を通る車が増え、排気ガス、振動、根元の踏み固めなど、桜は厳しい環境に直面していきます。

### 今も桜の苦勞は続いています

#### 枝が折られる事故(本年 1 月 18 日)

早朝、西大通りの桜が折られているのが見つかりました。高さ 2m 位の位置の長径 7-8cm の枝でした。公園管理事務所に連絡し処置されました。



この枝が折られた



#### 長谷川町子記念館前の横断歩道設置にともなう桜伐採

長谷川町子美術館と長谷川町子記念館の間に横断歩道が設置されました。両館の間の移動の安全性確保のためとのことです。見通しや人溜まり確保に支障があるとして桜が伐採されました。この結果、並木の桜の本数は 156 本になりました。



伐根前の桜と伐採の掲示 ↓ 掲示内容



設置された横断歩道(左が記念館、右が美術館)

令和 4 年 1 月 17 日  
サクラ伐採のお知らせ  
日ごろより、世田谷区政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
こちらの樹木については、交通安全のため横断歩道設置に伴い、歩行者の待機区域確保の必要があるため、伐採いたします。  
なお、伐採の時期は、令和 4 年 1 月下旬～2 月上旬の実施を予定しています。  
ご理解、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。  
[横断歩道設置に関する問い合わせ先]  
玉川警察署 電話 03(3705)0110(代表)  
[伐採作業に関する問い合わせ先]  
玉川公園管理事務所 電話 03(3704)4972

### 桜のこれから ⇒ 私たちに何ができるでしょうか？

- ・「1 本切れれば 1 本植えよう」を実現するには？
- ・桜のトンネルを復活するには？